

「こんにちは。赤ちゃん、お母さん、お元気ですか？」

今年4月から、市内にお住まいで概ね4か月までの赤ちゃんのいる全家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」が本格的にスタートしました。

訪問時には、育児に役立つ情報を提供させていただきながら、育児相談を行っています。

「なぜ泣き止まないんだろう?」「予防接種はどうしよう?」「上の子の赤ちゃんがえりでたいへん」「自分の時間が持てず家事・育児で忙しくなった」…等、赤ちゃんとの生活は毎日が喜びと不安の連続です。

訪問員は赤ちゃんが大好きな方ばかりで、市が実施する訪問員養成講座を受講、地域で子育て支援活動を行っている方々です。

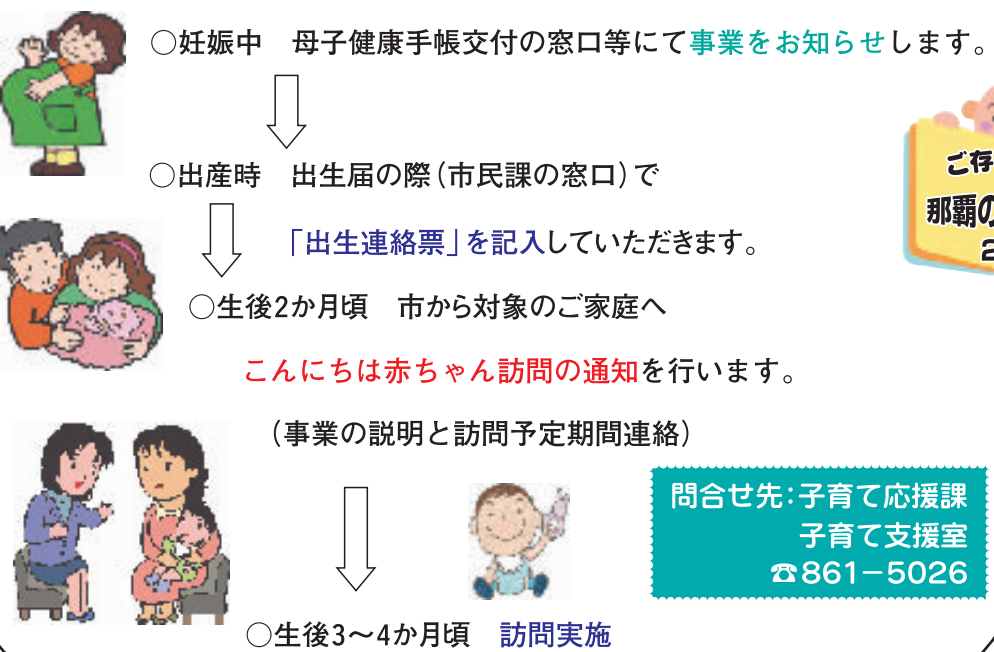
あるご家庭からは、「初めての子育てでどうしても分からないからストレスがあったが、訪問員が来て話を聞いてくれて安心した」とのご感想もいただきました。

保護者のみなさんが抱える育児の様々な悩みについて親身になってお応えしています。赤ちゃんが健やかに成長していけるよう、あたたかい訪問を心がけていますので是非ご利用ください。

訪問員 高山さんから一言

おめでとの意味を込めて訪問しています。ちょっとした事でもいいので、お気軽に相談してくれると嬉しいです。気負わずに気楽な気持ちで訪問を受けてほしいと思います。

<訪問までの流れ>



市では、平成10年3月に「子どものゆめづくりみらい21プラン」を策定し、那覇市子育て支援計画がスタートしました。

その後、「那覇市世界にはばたく子どもの街 宣言」の制定、平成15年3月には、「新那覇市子どものゆめづくりみらい21プラン」を策定し、子どもにやさしい街づくりを推進してまいりました。

そして平成17年3月、より総合的で実効性のある子育て支援策「那覇市次世代育成支援行動計画」を策定し、市民、地域、企業や関係機関・団体などと相互の連携を図り、「子どもがいきいきと輝くハートフルシティ・那覇」の実現に努め、様々な施策・事業を展開しています。

こどもみらい部では、

「保育所(園)・幼稚園における支援事業」、「地域子育て支援拠点事業(地域子育て支援センター、つどいの広場)」、「ファミリー・サポート・センター事業」、「乳幼児健康支援一時預かり事業(病児・病後児保育)」、「療育センター事業(障害児保育 他)」、「児童虐待・養育相談事業」、「母子生活支援事業」、「児童健全育成事業(児童館・学童クラブ等)」、他

子育て・子育てを応援・支援します。



ご存知ですか?
「こんにちは赤ちゃん事業」

市では「こんにちは赤ちゃん事業」を子育て支援策の重要事業として位置づけ、本年4月より本格的に実施しています。

現在、訪問員は53名で、所管する子育て応援課子育て支援室には担当の保健師が配置されています。

9月現在1022世帯を訪問し、子育て情報を提供したり、消耗品のプレゼント等を行っています。



ご存じですか?
那覇の子育て支援2009

子どもの笑顔が輝くまち 那覇

那覇市 世界にはばたく子どもの街 宣言

わたしたちが住む平和で元氣な街 那覇

首里城は光きらめき街は花と緑にあふれ川にはさかなが遊び水鳥が群れる子どもにやさしいわたしたちの街は夢を語りはげましあい世界の子どもと手をとりあうたくましい子どもを育てる子どもは太陽子どもは未来子どもは世界那覇市はここに世界にはばたく子どもの街を宣言する

平成十一年十月十五日制定
平成十一年十月十六日発布

おとなのやくそく

- わたしは子どもの命と人権と個性を尊重して生きる力を育てます。
- わたしは子どもが思いやりにあふれた豊かな心を持つ人間に育てます。
- わたしは子どもの可能性を信じ子どもの将来と一緒に考えることに努めます。
- わたしは子どもの声に耳を傾け子どもの気持ちに共感するように努力します。
- わたしは子どもとともに世界の平和と正義の実現に努めます。

こどものやくそく

- わたしは心も体も健康になります。
- わたしは家族や友達を大切にします。
- わたしはきまりを守り責任を果たします。
- わたしは命を大切にしだれにも優しくします。
- わたしは自分の夢を実現するように努力します。



こどもみらいフェスタで(上:舞台発表する保育園児)(下:子育て支援コーナー参加の父母)



つどいの広場わくわくで...

ファミリー・サポート・センター事業

地域において育児の援助を行いたい者(協会会員)、援助を受けたい者(依頼会員)が会員制により相互援助活動を行い、勤労者等が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるような環境づくりに資するとともに、地域の子育て支援を行う勤労者等の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図る事業です。



☆利用料金・利用時間は?

月〜土曜日(祝日を除く)	月〜土曜日(祝日を除く)	日曜日・祝日
7:00〜19:00 一時間当たり600円	19:00〜(時間外) 一時間当たり700円	年末12月29日〜年始1月3日 一時間当たり700円

お申し込み・お問い合わせ
「子育ての助けをほしい」と「子育ての手伝いをしたい」をサポートする

那覇市ファミリー・サポート・センター

◇TEL 857-8991 FAX 857-6052
◇開所時間/月〜金曜日 午前9時00分〜午後6時00分
◇住所/〒901-0155 那覇市金城3-5-4

会員のフォローアップ研修や情報交換・交流会等...

9月末現在で、会員数が2,000名を超えました。

会員相互の交流の場として「ミニ運動会」を企画しています。

会員の皆さん、ご家族でご参加下さい。

※ファミサポの4名のアドバイザーやサプリーの皆さんが笑顔で待っています。(OBの皆さんも大歓迎です。)

12月13日(日) 金城小学校体育館

子育て応援キャラバン隊が誕生しました。

地域で子育て支援に携わっている支援者を対象に開催された今回の講座のテーマは「学び」「行動」「つながり」です。

新導人の、埼玉県新座市の「父親支援プログラム」は今後の支援メニューで展開されます。

※「父親支援プログラム」は、企業や団体を対象に実施されます。

お問合せは: 子育て応援課まで (☎861-6951)

児童育成事業推進等対策事業(児童環境づくり基盤整備事業)の一環で実施された「子育て応援ファシリテーター養成講座」を受講した皆さんは、平成22年3月まで「子育て応援キャラバン隊」として活動します。

受講者の声

- 行政の方の考え方を再度しっかりと聞いてみたい。
- 「父親支援」の取組みを充実させていきたい。(那覇版を...)
- 支援ネットワークを設立させて事務局を立ち上げられたいいな。他

地域子育て支援拠点事業

平成19年より、地域子育て支援センターとつどいの広場は再編され「地域子育て支援拠点事業」となりました。

地域の身近な場所(商店街、保育園、児童館等)で、子育て中の親子が気軽に集い、交流できる場を提供しています。子育てアドバイザーが常駐し専門的な観点から相談に応じるほか、子育て講座等の事業も行い、子育て負担感の緩和、安心して子育てができる環境整備など、地域の子育て機能の充実を図ります。

どこにあるの? ◇地域子育て支援センター

ゆんたく(鏡原保育所内) ☎859-3511
むるが家(安謝保育所内) ☎862-2584
なんくる家(みどり保育園内) ☎886-6044
南風(あやめ保育園内) ☎858-2005

どこにあるの? ◇つどいの広場(ひろば型、児童館型)

わくわく(栄町市内) ☎886-6623
びよびよ(安謝児童館内) ☎862-4341
ほのぼの(小椋児童館内) ☎857-5377

にこにこ(古波蔵児童館内) ☎831-6786
さんさん(金城児童館内) ☎859-0099
ランラン(鑑名児童館内) ☎854-9656

拠点施設では... 職員研修や交流を定期的に実施しています。

また、利用者の交流を図り「ママ友、パパ友づくり」の合同行事も開催します。今年度は、「人形劇鑑賞会」や「春の遠足」を企画・開催予定です。

子育て中のみなさん、地域の子育て支援センターやつどいの広場に遊びに来てください。

12月2日(水) 那覇保健センター 人形劇「あかすん」

「地域子育て支援拠点施設」は...
○子育て家庭が気兼ねなく集まり交流できる場
○子育ての情報を得たり、交換できる場
○親子が育ち合う仲間と出会う場
○子育て経験や体験を通して、親同士が学びあえる場
○子育ての悩みに寄り添って聞いてくれるスタッフがいる場
○地域のボランティアをはじめ、様々な人々が子育てに関わり、社会全体で子育てを応援する場

利用者はお母さんが多いですが、最近はお父さん方も多くなりました。

11月は児童虐待防止推進月間 〜虐待は子どもへの重大な人権侵害です〜

毎年11月は「児童虐待防止月間」です。すべての子どもたちの健やかな成長を願い、また「子どもの権利保障」について再確認する様々な取組が展開されます。

市においては、平成10年に「那覇市世界にはばたく子どもの街 宣言」が制定され、昨年10周年を記念する「なはこどもみらいフェスタ」が開催されました。

「子どもの街宣言」は、児童憲章の理念に基づいて児童の最善の利益を尊重し、21世紀を担う子どもたちが自ら考え行動し、いきいきと育つために「大人の約束、子どもの約束」を通して、子どもの権利の実現に向けて市民全体で取り組む那覇市の児童憲章にかわるものとして位置づけられています。

子どもの笑顔は、「地域をつなぐ、可能性あふれた限りない未来の夢づくりの種」です。子どもにやさしい街は、すべてにやさしい街です。

平成21年度児童虐待防止推進月間標語 まもろうよ 未来を見つめる 小さなひとみ

平成21年度児童虐待防止推進月間の取り組み

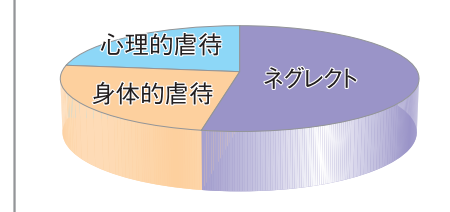
【啓蒙啓発活動①】	【啓蒙啓発活動②】	【「つながる命」ミニフェスタ】
ポスター掲示や チラシの配布	オレンジリボン キャンペーンを実施	★「つながる命」ライブコンサート ★エイサー・獅子舞 ★バンド演奏 ★その他
★家庭・地域・職場で「子どもの人権について」考えましよう。	★期間中、オレンジリボンを身につけアピールします。	11月28日(土)
		場所 パレットくもじイベント広場

那覇市の年度別児童虐待相談件数

年度	件数
平成16年度	63件
平成17年度	92件
平成18年度	112件
平成19年度	99件
平成20年度	78件

那覇市の平成20年度虐待相談の種別割合

虐待種別	件数	割合
ネグレクト	41件	53%
身体的虐待	19件	24%
心理的虐待	18件	23%
性的虐待	0件	0%



子どもたちを虐待から救うには、一人ひとりの市民がその問題について理解を深めながら、家庭や学校、地域等で日常のちょっとした場面での目配りや気配りをすることがとても大切です。

早期発見、早期対応により救われる子どもたちが大勢います。近辺で子どもの身体や衣服がいつも汚れていたり、不自然な外傷などが見られたり、子どもの様子や親の様子がおかしいなど感じたら迷わずご連絡ください。

子どものサイン見逃していませんか?

- ◇不自然なケガや火傷のあとがある
- ◇落ち着きがなく、乱暴になる
- ◇夜遅くまで、一人で遊んでいる
- ◇家に帰りたがらない
- ◇親を避けようとする
- ◇着衣や髪の手がいつも汚れている

連絡! 通報! 相談!

- ◇那覇市子ども虐待相談電話 ☎862-0593 (月〜金 8時30分〜17時15分 祝祭日除く)
- ◇こども虐待ホットライン ☎886-2900 (沖縄県中央児童相談所 24時間対応)
- ◇児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570-064-000 (24時間対応・管轄の児童相談所に転送)

児童虐待とは...

虐待は大きく4つに分類されています。

身体的虐待

なぐる、ける、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる等

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間の差別的な扱い、子どもを行うこと等

性的虐待

性的行為の強要、性器や性交を見せる、ポルノグラフィの被写体にする等

ネグレクト

家にひとりで居る、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、保護者以外の同居人による虐待を放置する等